

ライブラリーニュース

西部中学校図書室 2025.9.1

夏休みも終わり、学校生活が戻ってきました。夏休み期間中の生活リズムを学校生活リズムに戻し、元気な日々が送れるようにしましょう。まだ、暑い日が続くので体調に気をつけてください。心のリフレッシュには読書が最適です。昼休みには冷房の効いた図書室で静かに本を読んだり、選んだりしてください。待っています。

(図書室からのお願い)

夏休み前に図書室から本を借りている人は9月5日(金)までに返却してください。
その本を続けて読みたい場合も一旦返却してから借り直すようにしてください。

【クイズ1】鹿島市の市のマーク(市章) は何を図案化したもの? (答えは最後)

①鹿の角 ②鹿の顔 ③文字

(図書室利用案内)

(借り方編)

カウンターで当番の図書委員さんに「借ります」と伝え、「学年・クラス・番号」をはっきり言って、借りたい本のバーコードを読みとってもらってから本を受け取ります。

(だまって本を差し出す人がいますので注意してください。なお、バーコードがついている面を表にして渡してくれると助かります。)

冊数：3冊まで(ただし、金曜日と雨の日は5冊まで)

貸出期間：1週間

貸出時間：昼休み

【本の予約について】

正面の新作図書展示コーナーの横に置いてある「予約票」に記入してカウンター当番さんか図書の先生に渡してください。3冊まで予約することができます。貸出中の本が戻り次第お知らせしますので、3日以内に借りに来るようにしてください。

【クイズ2】明倫小学校の校名の由来は?

①地区の名前 ②藩校名 ③論語

(図書室からのお知らせ)

図書室や図書室前の廊下に文化研究部のみなさんが季節の飾りなどを作成し、展示していただいています(下写真)。図書室に来たときには見てください。

文化研究部のみなさんありがとうございます。



【クイズ3】現在の鹿島高校の普通科の校舎は「赤門学舎」といいますが、商業科と食品調理科は、どの校舎で学習しているのでしょうか？

- ①城内学舎 ②旭ヶ岡学舎 ③大手門学舎

(新着本について)

新着本は整備でき次第順次図書室の新着本展示コーナーに展示していきます。

展示コーナーに置けなかった新着本は、返却棚の後ろに新着本コーナーを作って、そこにならべるようにしています。

また、展示コーナーにはすべての新着本のリストを置いていますので参考にしてください。

主な新着本の紹介をします。

- 「ブラックホールと宇宙の謎」 荒船 良孝／著 岩崎書店
「SNSから心をももる本 被害者にも加害者にもならないために」 小木曾 健／著 Gakken
「それ犯罪かもしれない図鑑」 小島 洋祐／著 金の星社
「72時間生きぬくための101の方法 子どものための防災BOOK」 夏 緑／著 童心社
「マンガもし世界が1つのクラスだったら」 上・下 大橋 弘祐／著 文響社
「13歳からのプレゼンテーション」 松永 俊彦／著 メイツユニバーサルコンテンツ
「5秒後に意外な結末 パンドラの赤い箱」 桃戸 ハル／著 学研プラス
「わたしたちのくらしと地方議会1、2、3」 廣瀬 和彦／著 中央経済グループパブリッシング
「キッズペディア世界遺産」 小学館
「海のプラスチックごみ調べ大事典」 保坂 直紀／著 旬報社
この他にもたくさんの新着本があります。

(図書室の押し)

『夏の庭 -The Friends-』

湯本 香樹実／著 徳間書店



この本は少し前に出版されたものですが、今年NHKラジオの「朗読の世界」という番組で放送されました。

少年3人組がひとり暮らしのおじいさんとのひと夏の体験を通して、さまざまな「死」の恐怖から「故人との対話」へと変化していく様子が優しく描かれています。

図書室閉館情報 (行事は変更されることがあります。)

9月3日(水)と4日(木)は期末テストのため閉館予定です。

クイズの答え (参考文献：鹿島の本、佐賀県教育委員会ホームページ)

- 1③「かしま」の「か」を図案化したもの 2②(明倫堂から) 3③(両校の校舎を利用する「校舎制」を採ったもの)

※日常のちょっとした疑問について、めんどくさがらずに本で調べ発展させていきましょう。